
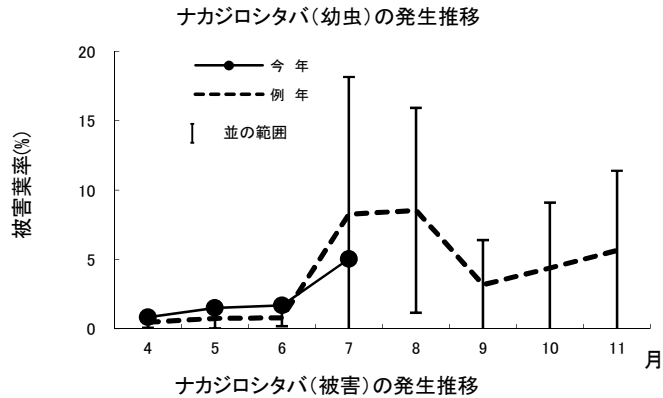
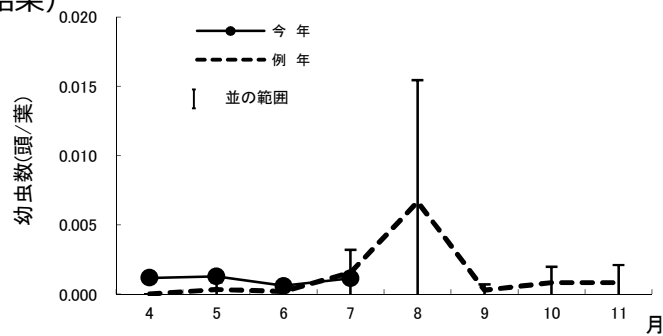


作物	カンショ	地域	沖縄群島
病害虫名	① ナカジロシタバ		
7月の発生量（現況）	並		
8月の増減傾向	↗		
増減傾向の根拠	幼虫数の例年の発生推移から、7月より発生量は増加すると考えられる。		

発生量の根拠（調査結果）




- ・ 読谷村の一部ほ場で幼虫が多発生。
- ・ 伊計島の一部ほ場（調査対象外）で被害が甚発生。

被害にあったほ場（右図）。
葉全体が食害され葉柄だけが残る。

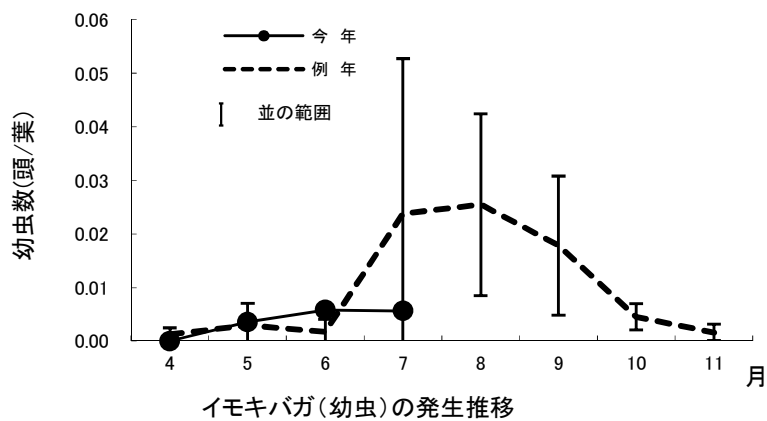
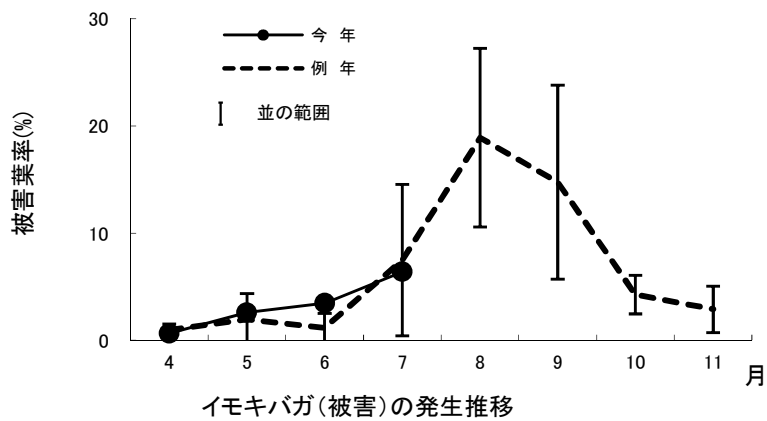


防除のポイント

- ・ 老齢幼虫になると薬剤の効果が低下するので、若齢期の防除が重要である。
- ・ 老齢幼虫は見つけ次第捕殺する。

作物	カンショ	地域	沖縄群島
病害虫名	② イモキバガ		
7月の発生量(現況)	並		
8月の増減傾向	↗		
増減傾向の根拠	被害葉率の例年の発生推移から、7月より発生量は増加すると考えられる。		

発生量の根拠(調査結果)



防除のポイント

- ・ 老齢幼虫になると薬剤の効果が低下するので、若齢期の防除が重要である。
- ・ つづった葉の内部に潜んでおり、直接薬剤がかかりにくいいため浸透移行性のある薬剤を使用する。